

上越市長選、日本共産党は自主投票に決定

日本共産党上越地区委員会と上越市議員団は14日、今回の上越市長選について見解を公表しました。以下はその大要です。わかりやすくするため、一部で原文に若干加筆してあります。

私たちは、上越市政に関して特に重要であるとする新型コロナウイルス対策、柏崎刈羽原発の再稼働など5つの点について、立候補予定者のみなさんに質問を投げかけ、見解を頂きました。

それぞれに関する回答の分析は別紙の通りですが、全体としては、私たちの掲げた政策とは、お二人とも一定の距離があると考えざるを得ません。

私たちは、今回の質問と回答の如何によっては、どなたかにしぼって当選に向けた自主的支援を行うことを考えておりましたが、残念ながら現時点ではお二人ともそうした支援の対象として考えることはできないという結論に至りました。

したがって、今回の市長選においては、日本共産党上越

地区委員会としては「自主投票」とすることといたします。日本共産党に期待を寄せられている多くの市民のみなさんには、明確な方向を出すことができないことをお詫びするとともに、それぞれのご判断に基づいて投票されることをお願い申し上げます。

なお、日本共産党としては、すでに市政全般にわたる政策を提示し、その実現に向けて全力をあげることを明らかにしていますが、当面、その政策の実現に向けて、市議会議員補欠選挙での党候補の議席獲得をめざして奮闘する決意です。

※14日に発表した上越市長選に関する見解の全文は日本共産党上越市議員団のホームページに掲載してあります。印刷した文書も用意してありますので、ご希望の方は私の携帯（090-5392-1961）までお知らせください。

佐渡汽船株小木直江津航路支援で付帯決議

——市議会文教経済常任委員会——

今議会で最も注目されている佐渡汽船株小木直江津航路支援問題の議論が10日の市議会文教経済常任委員会で行われました。

今回の補正予算では、佐渡汽船株に小木直江津航路維持支援として2億3969万円ほど支出する予算が計上されました。市では今年度の小木直江津航路が冬期休業する前の段階まで輸送状況を確認してから支出したいとしています。

委員会では、「前回の所管事務調査以降、何か開示できる情報があれば出してほしい」「4者合意で、上越市は補助することを確約していたのか」「8月の所管事務調査で出された支援スキームの骨子を説明してほしい」などの質問が相次ぎました。また、上野委員長も「支援の妥当性がはっきりしないと支援できない。予算の根拠が非常にあいまいだ。新型コロナの影響がまだまだ大きくなる可能性があるなかで会社の経営改善計画も出されていない」と指摘しました。

小田産業観光部長は、「新たな開示できる情報はない。4者合意時点での確約はしていない。2億4000万円ほどという数字は前回の所管事務調査で出したものだ。佐渡汽船株支援スキームにかかわる4本柱についての詳しい情報は開示できない。私どもはコロナの影響を加味したうえで支援額を積算している」などとのべました。

委員会ではすべての議案を議決後、安田委員から付帯決議をすることについて提案があり、その後、休憩をはさんで各委員が意見表明しました。各委員からは、「ここでしっかり佐渡汽船を支援し、立ち直ってもらいたいと思っている。委員会

でしっかり議論してきたので付帯決議はする必要がないと思う」（石田委員）、「航路は維持すべきだ。ストンと落ちる根拠が明らかになっていない。佐渡汽船に対しては信頼感がいまひとつだ」（大島委員）「なぜいまなのかという思いがある。いま市民に説明できるか疑問だ」（安田委員）などとのべました。

採決の結果、賛成多数（4人賛成、2人反対）で付帯決議を可決しました。

決議文での注文は以下の通りです。

- ① 予算の執行にあたっては、今年度の運行実績や佐渡汽船株式会社の経営状況をよく精査し、市議会への説明を行った上で、適切な時期に実施すること。
- ② 佐渡汽船株式会社のさらなる経営改善計画やその取組状況、またその上での今回の支援の根拠と必要性について、予算執行後においても引き続き議会に対して説明を行うこと。
- ③ 小木直江津航路の維持にあたっては、早期のカーフェリー導入などの、就航船舶変更時に佐渡汽船株式会社に対して提示した条件が遵守されるように取り組むこと。
- ④ 上越市は、今後の佐渡汽船株式会社の経営改善状況や関係自治体及び関係機関の動向を注視し、必要な取組を適宜行うこと。また、小木直江津航路の維持と発展のため、上越市としても航路の利用促進や直江津港周辺の活性化に、より一層取り組むこと。



【シラネセンキュウ】
（再掲）セリ科の多年草。漢字で「白根川芎」と書きます。花期は9月～11月とはなっていますが、9月上旬に見たのは初めてです。びっくりしました。いつも10月に見ていましたから。花言葉は「永遠にあなたのもの」。写真は9月9日、大島区板山にて撮影しました。

はしづめ法一の活動レポート

No.2028 2021.9.19

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ
「ホーセの見
てある記」は
← こちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第六七五回

初対面なのに

最初にこの二人を見た時、川谷出身の人に違いないと思いました。日常品の買い物しながら、店員のタマミさんと親しそうに話をされていたからです。ところがそうではなかったのです。

一〇日ほど前、吉川区川谷にある簡易郵便局兼店舗に訪ねた時のことでした。時間的には、閉店まで少し余裕がありましたから、夕方の四時半頃だったと思います。

この日は朝からフル回転したこともあって、夕方になったら小腹がすいていました。それに、地域の知っているお客さんとも会えるかも知れない、そう思って、お店の戸を開けて入りました。

その時、私の目の前に買い物をしている二人の姿があったのです。二人のお歳はさうですね、七〇代後半から八〇代前半といったところでしょうか、明らかに夫婦といった感じでした。

二人は私よりも少し先にお店に入られたようで、すでに買い物中でした。このお店に置いてあるものは、味噌、醤油、お酒、洗剤など日常生活に欠かせないものばかりです。ある意味、生活に必要な最低限のものが置いてあります。そういうものを買っておられるということは、このお店の売り上げに少しでも貢献しようと思っておられるに違いないと勝手に判断しました。

私はパンを一個買っただけだったので、このご夫婦と一緒に休憩所でお茶をご馳走になりました。

お茶を飲み、おしゃべりしているうちに、ご夫婦は川谷出身ではなく、柏崎市米山台在住で、たまたま、この店に立ち寄った人たちだったことを知りました。

二人は、柏崎市の野田方面から大島区に抜ける県道を軽乗用車で走り、安塚へ行く予定であったのが、上川谷の分岐点で間違っていて、吉川区の平場へとつながる道を下りてしまったのです。そのことに気づいて、川谷店で道をたずねようと飛びこまれたのでした。

話を聞いて、二人は、道を教えてもらったお礼を兼ねて買い物をしてきたことがわかりました。私が「この店には気持ちのこもったいいものが置いてあるんですよ」と言ったら、緑色の素敵な服を着ておられた奥さんがすくに返されました。「そうなんです、このお店のものには情があるから、つい買いたくなるんです」と。

一緒にお茶を飲み、話をしているうちに、二人とは隔たりのない気持ちになっていきました。

野田から上ってくる道のことが話題となった時、私はお盆の挨拶まわりなどでよく、この道を通ることを話しました。そして、「道は狭くても、あそここの道は野の花の宝庫なんですよ」と言うと、奥さんが目を輝かせて、私の話を聞いてくださいました。奥さんは私と同じく野の花に強い関心を持っておられたのです。

私が撮ってきたばかりのウド、ツリフネソウ、ヤマドリカブト、オトコエシなどのスマホ内にある画像を見ていただいたら、奥さんは自分のスマホで私が撮った花の画像を撮られようとしていました。

こうなれば私の出番です。お二人には、「帰り道は私が案内しますよ。野の花はその時、撮ってください」と話しました。

午後五時前、お店を出た私たちは、川谷生産組合の作業所より先でツリフネソウを、石谷の中心部でキツリフネを、丸滝橋の近くでオトコエシを見ました。お二人とも、「これがさっきの花ですか」と大喜びでした。奥さんは写真撮影に夢中でした。

二人とお別れしたのは吉川橋のたもとです。初めて出会って、わずか一時間ほどの付き合いなのに、懐かしい人と再会したような不思議な感覚を持ちました。長い人生、こんなこともあるんですね。

市所有建物の昇降設備、予防修繕も検討へ

総務常任委員会審査で13日、柳沢財務部長は、「(市が所有する建物のエスカレーター、エレベーターについては)用地管財課が一步前に出て全体を把握し、情報として整理することは必要。人間を上下に移動させる設備は先を見据えて、症状が軽いうちに、安価でできるうちに予防修繕も検討していかなければならない」とのべました。これは私の質問に答えたものです。

今議会には市民プラザのエスカレーター設備を2950万円かけて修繕する予算が提案されています。私は、今回の修繕工事が7カ月(来年5月まで)にも及び、利用者に大きな不便を強いることになったことから、早めの修繕と改修で利用者に不便をかけないようにするため、市の所有建物のすべての昇降設備の点検強化と整備計画策定を求めました。財務部長の答弁は、その質疑の中でのものです。



ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	9月8日(水)	9月15日(水)
上越南消防署	0.057	0.050
上越北消防署	0.050	0.050
新井消防署	0.053	0.053
頸北消防署	0.053	0.050
頸南消防署	0.067	0.063
東頸消防署	0.050	0.050
名立分遣所	0.067	0.053
高士分遣所	0.057	0.053

「おもいやり駐車場」改修、まもなく終わる



市役所正面玄関脇の「思いやり駐車場」の改修工事が進んでいます。工事の予算額は約6300万円。10月末までには工事が終わり、11月から供用開始される見込みです。冬前には屋根付きの新しい「思いやり駐車場」の姿が見られますね。